

外国人研究者等との交流会を開催

平成30年2月14日、附属図書館グローバル・commons津梁において、「外国人研究者等との交流会」を開催しました。

同交流会は、外国人研究者の研究活動や日常生活に関する情報交換や研究者同士のネットワークづくりを行い、また、外国人研究者への支援向上や琉球大学と外国人研究者とのネットワーク形成を図ることを目的として開催しました。

交流会には、フランス、カナダ、イタリア、ポーランド、バングラデシュ、インドネシアの7名の外国人研究者、また米国での長年の研究歴のある日本人研究者が参加しました。本学からは、花城理事・副学長（国際戦略・広報戦略・ダイバーシティ推進担当）、国際連携推進課、ダイバーシティ推進本部職員が参加しました。

はじめに、花城理事・副学長から挨拶があり、各研究者に琉球大学での研究活動や沖縄での日常生活について感想や意見を述べました。琉球大学での研究や沖縄での生活については、沖縄の人々や学生が親切でオープンなので、生活も順調であるとの感想や、英語の情報が少ないので英語による情報提供を充実してほしいとの要望等がありました。

花城理事からは、外国人研究者とのネットワークは琉球大学にとって大変重要なので、今回の交流会を機会にしてネットワーク作りに取り組みたい、との挨拶で交流会を締めくくりました。



全体集合写真



懇談会の様子